

# 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	59,722,595	260,312,860	△ 200,590,265
流動資産合計	59,722,595	260,312,860	△ 200,590,265
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	127,844,207	127,844,207	0
基本財産有価証券	2,519,044,000	2,317,335,000	201,709,000
基本財産合計	2,646,888,207	2,445,179,207	201,709,000
(2) 特定資産			
研究助成事業強化積立基金	53,160,050	53,160,050	0
30周年事業積立基金	8,000,000		8,000,000
特定資産合計	61,160,050	53,160,050	8,000,000
(3) その他固定資産			
固定資産合計	2,708,048,257	2,498,339,257	209,709,000
資産合計	2,767,770,852	2,758,652,117	9,118,735
II 負債の部			
流動負債合計	150,862	1,200,816	△ 1,049,954
固定負債合計	0	0	0
負債合計	150,862	1,200,816	△ 1,049,954
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	2,200,000,000	2,200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,200,000,000)	(2,200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	567,619,990	557,451,301	10,168,689
(うち基本財産への充当額)	(446,888,207)	(245,179,207)	(201,709,000)
(うち特定資産への充当額)	(61,160,050)	(53,160,050)	(8,000,000)
正味財産合計	2,767,619,990	2,757,451,301	10,168,689
負債及び正味財産合計	2,767,770,852	2,758,652,117	9,118,735

# 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	51,907,813	61,877,000	△ 9,969,187
指定正味財産からの振替	45,100,762	57,160,444	△ 12,059,682
基本財産有価証券受取利息	6,777,800	4,687,800	2,090,000
基本財産定期預金利息	29,251	28,756	495
②特定資産運用益	13,320	13,077	243
特定資産受取利息	13,320	13,077	243
③受取寄付金	46,107,366	46,018,300	89,066
一般寄付金	46,107,366	46,018,300	89,066
④雑収益	1,451,384	57,204	1,394,180
受取利息	29,997	55,954	△ 25,957
返納助成金	1,421,387	1,250	1,420,137
経常収益計	99,479,883	107,965,581	△ 8,485,698
(2) 経常費用			
①事業費	84,914,954	91,478,215	△ 6,563,261
旅費交通費	2,575,155	2,267,759	307,396
通信運搬費	1,544,480	2,375,897	△ 831,417
会議費	587,256	427,886	159,370
消耗什器備品費	7,192,411	521,640	6,670,771
消耗品費	1,217,534	1,012,235	205,299
印刷製本費	11,182,927	23,670,992	△ 12,488,065
諸謝金	2,169,442	2,330,823	△ 161,381
アルバイト費	3,494,376	2,416,138	1,078,238
支払助成金	50,000,000	49,809,950	190,050
会場費	1,002,132	1,100,736	△ 98,604
機材費	903,960	774,360	129,600
運営人件費	1,454,409	2,104,369	△ 649,960
情報交換会費	1,548,170	1,632,992	△ 84,822
広告費	7,560	7,560	0
雑費	35,142	1,024,878	△ 989,736

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	4,396,240	3,537,545	858,695
旅費交通費	410,924	350,855	60,069
通信運搬費	715,601	835,892	△ 120,291
会議費	421,219	431,352	△ 10,133
消耗什器備品費	282,650	205,940	76,710
消耗品費	524,987	328,898	196,089
印刷製本費	159,760	136,737	23,023
出席謝金費	746,179	645,946	100,233
雑費	1,134,920	601,925	532,995
経常費用計	89,311,194	95,015,760	△ 5,704,566
評価損益等調整前当期経常増減額	10,168,689	12,949,821	△ 2,781,132
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	10,168,689	12,949,821	△ 2,781,132
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
基本財産償還益	0	121,780,000	△ 121,780,000
指定正味財産からの振替	0	78,220,000	△ 78,220,000
経常外収益計	0	200,000,000	△ 200,000,000
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	200,000,000	△ 200,000,000
当期一般正味財産増減額	10,168,689	212,949,821	△ 202,781,132
一般正味財産期首残高	557,451,301	344,501,480	212,949,821
一般正味財産期末残高	567,619,990	557,451,301	10,168,689
II 指定正味財産増減の部			0
指定基本財産運用益	45,100,762	57,160,444	△ 12,059,682
一般正味財産への振替額	△ 45,100,762	△ 135,380,444	90,279,682
当期指定正味財産増減額	0	△ 78,220,000	78,220,000
指定正味財産期首残高	2,200,000,000	2,278,220,000	△ 78,220,000
指定正味財産期末残高	2,200,000,000	2,200,000,000	0
III 正味財産期末残高	2,767,619,990	2,757,451,301	10,168,689

# 正味財産増減計算書内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	39,456,958	12,450,855	51,907,813
指定正味財産からの振替	34,276,579	10,824,183	45,100,762
基本財産有価証券受取利息	5,151,128	1,626,672	6,777,800
基本財産定期預金利息	29,251	0	29,251
②特定資産運用益	13,320	0	13,320
特定資産受取利息	13,320	0	13,320
③受取寄付金	46,107,366	0	46,107,366
一般寄付金	46,107,366	0	46,107,366
④雑収益	1,451,384	0	1,451,384
受取利息	29,997	0	29,997
返納助成金	1,421,387	0	1,421,387
経常収益計	87,029,028	12,450,855	99,479,883
(2) 経常費用			
①事業費	84,914,954		84,914,954
旅費交通費	2,575,155		2,575,155
通信運搬費	1,544,480		1,544,480
会議費	587,256		587,256
消耗什器備品費	7,192,411		7,192,411
消耗品費	1,217,534		1,217,534
印刷製本費	11,182,927		11,182,927
諸謝金	2,169,442		2,169,442
アルバイト費	3,494,376		3,494,376
支払助成金	50,000,000		50,000,000
会場費	1,002,132		1,002,132
機材費	903,960		903,960
運営人件費	1,454,409		1,454,409
情報交換会費	1,548,170		1,548,170
広告費	7,560		7,560
雑費	35,142		35,142

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
②管理費		4,396,240	4,396,240
旅費交通費		410,924	410,924
通信運搬費		715,601	715,601
会議費		421,219	421,219
消耗什器備品費		282,650	282,650
消耗品費		524,987	524,987
印刷製本費		159,760	159,760
出席謝金費		746,179	746,179
雑費		1,134,920	1,134,920
経常費用計	84,914,954	4,396,240	89,311,194
評価損益等調整前当期経常増減額	2,114,074	8,054,615	10,168,689
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,114,074	8,054,615	10,168,689
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産償還益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,114,074	8,054,615	10,168,689
一般正味財産期首残高			557,451,301
一般正味財産期末残高			567,619,990
II 指定正味財産増減の部			
指定基本財産運用益	34,276,579	10,824,183	45,100,762
一般正味財産への振替額	△ 34,276,579	△ 10,824,183	△ 45,100,762
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			2,200,000,000
指定正味財産期末残高			2,200,000,000
III 正味財産期末残高			2,767,619,990

## 財務諸表に関する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 当財団は、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
 満期保有目的の債券： 償却原価法によっている。※但し、時価が回復不能と認められるものについては、減損を認識するものとする。  
 その他の有価証券： 時価評価によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
 消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有 価 証 券	2,317,335,000	201,909,000	200,000	2,519,044,000
定 期 預 金	127,844,207	0	0	127,844,207
小 計	2,445,179,207	201,909,000	200,000	2,646,888,207
特定資産				
研究助成事業強化積立基金	53,160,050	0	0	53,160,050
30周年事業積立基金	0	8,000,000	0	8,000,000
小 計	53,160,050	8,000,000	0	61,160,050
合 計	2,498,339,257	209,909,000	200,000	2,708,048,257

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
有 価 証 券	2,519,044,000	2,198,062,000	320,982,000	0
定 期 預 金	127,844,207	1,938,000	125,906,207	0
小 計	2,646,888,207	2,200,000,000	446,888,207	0
特定資産				
研究助成事業強化積立基金	53,160,050	0	53,160,050	0
30周年事業積立基金	8,000,000	0	8,000,000	0
小 計	61,160,050	0	61,160,050	0
合 計	2,708,048,257	2,200,000,000	508,048,257	0

## 財務諸表に関する注記

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次の通りである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産有価証券（仕組債）			
みずほ銀行デュアル債（米ドル）09027	300,000,000	314,820,000	14,820,000
みずほ銀行デュアル債（豪ドル）09028	100,000,000	99,380,000	△ 620,000
みずほ銀行デュアル債（豪ドル）09036	100,000,000	92,990,000	△ 7,010,000
Nomura Europe Finance NV#43037	200,000,000	179,760,000	△ 20,240,000
Nomura Europe Finance NV#43993	100,000,000	85,590,000	△ 14,410,000
バークレイズバンクPLC（574-9754）	200,000,000	180,060,000	△ 19,940,000
ドイツ銀行ロンドン支店	100,000,000	97,180,000	△ 2,820,000
ゴールドマンサックスインターナショナル	100,000,000	100,960,000	960,000
バークレイズバンクPLC（801-9754）	200,000,000	172,820,000	△ 27,180,000
仕組債小計	1,400,000,000	1,323,560,000	△ 76,440,000
基本財産有価証券（債券）			
第17回シティグループピンク債	298,428,000	321,270,000	22,842,000
第11回パナソニック社債	197,044,000	203,840,000	6,796,000
第41回ソフトバンク無担保社債	200,000,000	201,318,800	1,318,800
第117回利付国債	202,800,000	203,994,000	1,194,000
第124回利付国債	199,790,000	253,280,000	53,490,000
第60回利付国債	5,922,000	6,645,000	723,000
第311回利付国債	15,060,000	15,773,460	713,460
債券小計	1,119,044,000	1,206,121,260	87,077,260
合 計	2,519,044,000	2,529,681,260	10,637,260

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

内 容	
経常収益への振替額	
事業費・管理費計上による振替額 （指定基本財産運用益相当分）	45,100,762
合 計	45,100,762

## 附 属 明 細 書

- ・ 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。



# 財産目録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金預金	普通預金 三菱東京UFJ(4645309) みずほ(2262275) 三井住友(8207705) 郵便振替口座 郵便振替口座	運転資金    一般寄附金受取口座	(59,024,251) 58,387,485 454,665 182,101 (698,344) 698,344
<b>流動資産合計</b>			<b>59,722,595</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産	指定基本定期預金  一般基本定期預金	有価証券の償却原価法による調整に充当  公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	(1,938,000) 1,938,000 (125,906,207) 44,946,200 9,103,500 21,546,090 50,310,417
<b>基本財産定期預金計</b>			<b>127,844,207</b>
指定基本有価証券	第17回ソフィアグループインク債 みずほ銀行デュアル債(米ドル) みずほ銀行デュアル債(豪ドル) みずほ銀行デュアル債(豪ドル) Nomura Europe Finance NV #43037 Nomura Europe Finance NV #43993 第11回パナソニック社債 第41回ソフトバンク無担保社債 ドイツ銀行ロンドン支店債 パークレイズバンクPLC 第117回利付国債 第124回利付国債	共用財産で、76%は公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業に使用し、24%は法人管理運営のための資産であり、運用益をそのために使用	(2,198,062,000) 298,428,000 300,000,000 100,000,000 100,000,000 200,000,000 100,000,000 197,044,000 200,000,000 100,000,000 200,000,000 202,800,000 199,790,000
一般基本有価証券	第60回利付国債 第311回利付国債 ゴールドマンサックスインターナショナル パークレイズバンクPLC	共用財産で、76%は公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業に使用し、24%は法人管理運営のための資産であり、運用益をそのために使用	(320,982,000) 5,922,000 15,060,000 100,000,000 200,000,000
<b>基本財産有価証券計</b>			<b>2,519,044,000</b>
<b>基本財産合計</b>			<b>2,646,888,207</b>
特定資産	研究助成事業強化積立基金 30周年事業積立基金	研究助成事業のための積立預金 30周年事業のための特定費用準備資金	(61,160,050) 53,160,050 8,000,000
<b>特定資産合計</b>			<b>61,160,050</b>
<b>固定資産合計</b>			<b>2,708,048,257</b>
<b>資産合計</b>			<b>2,767,770,852</b>
<b>(流動負債)</b>			
未払費用	アルバイト代3月分		150,862
<b>流動負債合計</b>			<b>150,862</b>
<b>固定負債合計</b>			<b>0</b>
<b>負債合計</b>			<b>150,862</b>
<b>正味財産</b>			<b>2,767,619,990</b>


# 監査報告書

平成 28 年 5 月 23 日

公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団

理事長 島谷 克義 殿

監事 遠藤 明 

監事 片山 隆一 

私たち監事は、公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団の平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの平成 27 年度（第 26 期）の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 99 条第 1 項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 33 条第 2 項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等閲覧し、当財団の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告等を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び財産目録について監査しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

### (2) 財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び財産目録の監査結果

財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び財産目録は、当財団の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上